

●発表日：令和2年(2020年)3月25日

冊子「不妊治療を知る本」を発行します

昨年の広報たはら2月号特集「子どもを「育む」ー地域で支える夫婦の選択ー」が、今年度の県広報コンクールの広報紙部門(市部)で特選に選ばれました。

この特集内容を冊子として、500部を作成し、妊治療の理解を広く得るため、4月1日から配布することといたしました。

1 冊子の内容

近年、急増している不妊の原因や治療について取り上げると同時に、田原市の独自事業である特定不妊治療費等助成制度についても触れています。

また、専門医のインタビュー記事のほか、治療により子どもを授かった夫婦や、特別養子縁組で子どもを授かった夫婦のインタビュー記事を掲載しており、多様な夫婦の選択を社会で支える必要性を伝えています。

2 発行の目的

不妊治療をおこなっている夫婦だけでなく、支える家族や地域の人達にも手に取って読んでもらうことで、不妊への関心と理解を深めてもらうことが大きな目的です。

その結果、夫婦が選択した「幸せのかたち」を、地域全体で応援できる街となるよう推進できればと考えています。

3 配布先

- (1) 健康課窓口にて不妊治療費助成申請者に配布
- (2) 市内公共施設(図書館、児童福祉施設等)
- (3) 市内医療機関、近隣市の産科機関

【冊子内容に関する問合せ先】

田原市親子交流館 館長 廣田 電話(0531)23-1510

【田原市特定不妊治療費等助成制度 担当課】

田原市役所 健康課 主査 太田 電話(0531)23-3515